

Title	総目次ほか
Author(s)	
Citation	日本外科宝函 (1997), 66(1)
Issue Date	1997-03-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/202864">http://hdl.handle.net/2433/202864</a>
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

# ARCHIV

*Für*

## *Japanische Chirurgie*

Bd 66      Index

日 本 外 科 宝 函

第 66 卷      総 目 次

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK  
KYOTO JAPAN

Arch Jpn Chir

京都大学医学部外科整形外科学教室内

日 外 宝

日本外科宝函編集室

## CONTENTS OF VOLUME 66

### Topics

Extracellular Matrix and Hepatobiliary Surgery.....	YASUYUKI SHIMAHARA ( 1 )
Heparin-Protamine-Protocol.....	SHINICHI NOMOTO ( 49 )
Surgical Treatment of the Pancreatic Cancer	
—Balancing the Radicality with the Quality of Life— .....	MASAFUMI KOGIRE ( 79 )
Tumors of Pancreas .....	RYUICHIRO DOI ( 109 )

### Original Articles

A Clinical Study of Elderly Patients with Acute Cholecystitis .....	TAKEO MAEKAWA, et al ( 3 )
---	----------------------------

### Case Report

A Case of Early Gastric Carcinoma with Acute Gastric Mucosal Lesions Presenting Difficulty in Differentiating Advanced Gastric Carcinoma .....	KOICHI SATO, et al ( 14 )
A Case of Internal Carotid Artery Occlusion Complicating Embolization of the External Carotid Artery System .....	TATSUHIITO YAMAGAMI, et al ( 51 )
Isolated Dislocation of the Carpal Scaphoid: A Case Report .....	TADASHI YASUDA ( 59 )
Displaced Physeal Fracture of the Olecranon in a Child: A Case Report.....	TADASHI YASUDA ( 66 )
Therapeutic Experience of Venomous Snakebites by the Japanese viper (Agkistrodon halys Blomhoffii) with Low Dose of Antivenin: Report of 43 Consecutive Cases .....	TAKEO KIMOTO, et al ( 71 )
Ultrasonographic Evaluation of Tumorous Lesions in Digital Vessels .....	TADASHI YASUDA ( 81 )
A Case Report of Perforated Early Gastric Cancer .....	YUHIITO KITAKADO, et al ( 86 )
Duodenal Obstruction by Gallstone: Case Report of Bouveret's Syndrome.....	YASUO KASANO, et al ( 111 )
A Patient with a Traumatic Right Diaphragmatic Hernia Occuring 4 Years After Sustaining Injury —Statistical Observations of a Delayed Diaphragmatic Hernia Caused by Uncomplicated Injury in Japan.....	TAKEO MAEKAWA, et al ( 116 )

# 第 66 卷 総 目 次

## 話 題

細胞外マトリックスと肝臓外科	.....	鳶 原 康 行 ( 1 )
ヘパリン・プロタミン・プロトコール	.....	野 本 慎 一 ( 49 )
進展様式に応じた膵癌治療—QOL を配慮して—	.....	小 切 匡 史 ( 79 )
膵臓の腫瘍	.....	土 井 隆一郎 ( 109 )

## 原 著

高齢者急性胆嚢炎症例の臨床的検討	.....	前川 武男, 他 ( 3 )
------------------	-------	----------------

## 症 例

急性胃粘膜病変の併存により Borrmann 3 型	.....	
進行胃癌様の画像を呈した早期胃癌の 1 例	.....	佐藤 浩一, 他 ( 14 )
外頸動脈系の塞栓が生じた内頸動脈閉塞の 1 例	.....	山上 達人, 他 ( 51 )
手舟状骨単独脱臼の 1 例	.....	安 田 義 ( 59 )
肘頭部骨端線離開の 1 例	.....	安 田 義 ( 66 )
マムシ ( <i>Agkistrodon halys Blomhoffi</i> ) 咬傷における小量抗毒素血清投与の経験	.....	
—43症例の検討—	.....	木許 健生, 他 ( 71 )
手指血管腫瘍性病変に対する超音波検査	.....	安 田 義 ( 81 )
早期胃癌穿孔の 1 例	.....	北角 泰人, 他 ( 86 )
胆石による十二指腸閉塞(Bouveret's 症候群の 1 例)	.....	笠野 泰生, 他 ( 111 )
受傷後 4 年を経過して発症した外傷性右横隔膜ヘルニアの 1 例	.....	
—本邦鈍的外傷性横隔膜ヘルニアの統計的観察—	.....	前川 武男, 他 ( 116 )
平成 8 年 京都大学脳神経外科同門会集談会	.....	( 23 )
第26回 中国・四国神経外傷研究会	.....	( 126 )
第27回 中国・四国神経外傷研究会	.....	( 40 )
第28回 中国・四国神経外傷研究会	.....	( 135 )
第 8 回 京滋大腸肛門疾患懇話会	.....	( 91 )
第 9 回 京滋大腸肛門疾患懇話会	.....	( 145 )
第33～34回 京滋乳癌研究会	.....	( 97 )

## INDEX OF VOLUME 66

## AUTHOR INDEX

<b>[A]</b>		<b>[O]</b>	
Ando, Seiichi .....	71	Ohtani, Mitsuru .....	71
<b>[D]</b>		<b>[S]</b>	
Doi, Ryuichiro .....	109	Sato, Koichi .....	3, 14, 116
<b>[H]</b>		Shimahara, Yasuyuki .....	1
Haba, Takanori .....	14	Shirota, Shigeru .....	116
Hama, Takashi .....	111	Suemitsu, Kouya .....	71
Hayashido, Motonori .....	111	<b>[T]</b>	
<b>[I]</b>		Tamasaki, Yoshihisa .....	116
Ishida, Yasuhito .....	51	Tanigawa, Nobuhiko .....	86
<b>[K]</b>		Tanimura, Hiroshi .....	111
Kasano, Yasuo .....	111	Tsumura, Hidenori .....	3
Kimoto, Takeo .....	71	<b>[U]</b>	
Kitakado, Yasuhito .....	86	Uchiyama, Kazuhisa .....	111
Kogire, Masafumi .....	79	Uranishi, Ryunosuke .....	51
Komori, Eisaku .....	71	<b>[W]</b>	
<b>[M]</b>		Watabe, Suguru .....	116
Maekawa, Takeo .....	3, 14, 116	Watabe, Yozo .....	3
Mishima, Goro .....	116	<b>[Y]</b>	
Muraoka, Ryusuke .....	86	Yabuki, Kiyotaka .....	3, 14, 116
<b>[N]</b>		Yamagami, Tatsuhito .....	51
Nakano, Hiromi .....	51	Yamaue, Hiroki .....	111
Nakayama, Hironobu .....	71	Yasuda, Tadashi .....	59, 66, 81
Nomoto, Shinichi .....	49		

## Subject Index

<b>[A]</b>		Internal carotid artery occlusion .....51
Acute Cholecystitis .....3		
Acute gastric mucosal iesions .....14	<b>[L]</b>	
Adenocarcinoma .....109	Leukocyte count .....3	
Advanced gastric carcinoma .....14	Liver function .....1	
Agkistrodon .....71		
Antivenin .....71	<b>[O]</b>	
<b>[B]</b>		Olecranon physis .....66
Blunt trauma .....116	<b>[P]</b>	
Bouveret's syndrome .....111	Pancreatectomy .....79	
<b>[C]</b>		Pancreatic cancer .....79
Cardiopulmonary bypass .....49	Pancreatic neoplasms .....109	
Carpal scaphoid .....59	Panperitonitis .....86	
Chemotherapy .....79	Perforation .....86	
<b>[D]</b>		Physcal injury .....66
Delayed hernia .....116	Premature physcal closure .....66	
Digital .....81	Protamine .....49	
Digital vessel .....81	Pyloric stenosis .....14	
Dislocation .....59		
Duodenal obstruction .....111	<b>[Q]</b>	
<b>[E]</b>		Quality of life .....79
Early gastric cancer .....86	<b>[R]</b>	
Early gastric carcinoma .....14	Radiation .....79	
Elderly Patients .....3	Right diaphragmatic hernia .....116	
Embolization .....51		
Endocrine tumor .....109	<b>[S]</b>	
External carotid artery .....51	Scaphoid dislocation .....59	
Extracellular matrix .....1	Snake .....71	
<b>[G]</b>		Soft tissue mass .....81
Gallstone ileus .....111	Stump .....51	
Genetic alteration .....109	<b>[T]</b>	
<b>[H]</b>		Traumatic aneurysm .....81
Hepcon/HMS .....49	<b>[U]</b>	
<b>[I]</b>		Ultrasonography .....3, 81
Insulinoma .....109	<b>[V]</b>	
	Visual disturbance .....51	

## 第 66 卷 索 引

## 人 名 索 引

## [A]

安藤 誠一……………71

## [D]

土井隆一郎……………109

## [H]

巾 尊宣……………14

濱 卓至……………111

林堂 元紀……………111

## [I]

石田 泰史……………51

## [K]

笠野 泰生……………111

木許 健生……………71

北角 泰人……………86

小切 匡史……………79

小森 栄作……………71

## [M]

前川 武男……………3, 14, 116

三島 吾郎……………116

村岡 隆介……………86

## [N]

中野 博美……………51

中山 裕宣……………71

野本 慎一……………49

## [O]

大谷 満……………71

## [S]

佐藤 浩一……………3, 14, 116

寫原 康行……………1

城田 繁……………116

末光 浩也……………71

## [T]

玉崎 良久……………116

谷川 允彦……………86

谷村 弘……………111

津村 秀憲……………3

## [U]

内山 和久……………111

浦西龍之介……………51

## [W]

渡辺 英……………116

渡部 洋三……………3

## [Y]

矢吹 清隆……………3, 14, 116

山上 達人……………51

山上 裕機……………111

安田 義……………59, 66, 81

## 物 件 索 引 (カタカナ表示の物件は、そのローマ字表記にとたがった)

<b>[B]</b>	<b>[N]</b>
Bouveret 症候群 .....111	内分泌腫瘍 .....109
<b>[C]</b>	内頸動脈閉塞 .....51
遅発性ヘルニア .....116	軟部腫瘍 .....81
超音波検査 .....3, 81	<b>[P]</b>
肘頭部骨端線 .....66	プロタミン .....49
<b>[D]</b>	<b>[Q]</b>
脱臼 .....59	QOL .....79
鈍の外傷 .....116	<b>[S]</b>
<b>[G]</b>	細胞外マトリックス .....1
外頸動脈 .....51	舟状骨 .....59
外傷性動脈瘤 .....81	舟状骨脱臼 .....59
<b>[H]</b>	穿孔 .....86
汎発性腹膜炎 .....86	進行胃癌 .....14
白血球数 .....3	視力障害 .....51
ヘブコン/HMS .....49	手指 .....81
放射線治療 .....79	手指血管 .....81
<b>[I]</b>	早期胃癌 .....14, 86
遺伝子異常 .....109	塞栓 .....51
<b>[J]</b>	脾癌 .....79, 109
十二指腸閉塞 .....111	脾切除 .....79
<b>[K]</b>	脾腫瘍 .....109
化学療法 .....79	<b>[T]</b>
肝予備能 .....1	体外循環 .....49
抗毒素血清 .....71	胆石レイウス .....111
高齢者 .....3	<b>[U]</b>
骨端線早期閉鎖 .....66	右横隔膜ヘルニア .....116
骨端線損傷 .....66	<b>[Y]</b>
急性胃粘膜病変 .....14	幽門狭窄 .....14
急性胆嚢炎 .....3	
<b>[M]</b>	
マムシ咬傷 .....71	



# 日本外科宝函購読・投稿規定 (平. 3. 11. 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月および11月の各月1日に発行する。状況により臨時増刊を発行する。
- 予約購読料は昭和56年度より年額6,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊1,500円とする。予約購読希望者は1年間購読料を添え日本外科宝函編集室に申し込まれたい。退会の申し出がない限り, そのまま, 自動継続となる。
- 掲載論文の著者および共著者は本誌予約購読者でなければならない。
- 投稿原稿は編集者において必要と認める場合, 加筆・訂正することがある。
- 欧文原稿は400字詰原稿用紙に横書きとし, 新かなづかいを用いること。なお, ワードプロセッサー使用の場合は, 1行20字×20行=400字をもって1枚とし, 一行おきにプリントすること。
- 欧文原稿は, タイプライターあるいは, 欧文専用のワードプロセッサーで作成する。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題および欧文抄録, 欧文原稿には和文表題および和文抄録を添付されたい。  
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共) 症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿の用語中, 欧文固有名詞の頭文字は大文字を, 数字は原則としてアラビア数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなで書くこと, 欧文中の人名にはアンダーラインを引くこと(文献を除く)。
- 数量の単位は下記の例による。  
例: m, cm, mm, ml, kg, g, °C,  $\mu$ , %, pH など。
- Key words 日本語, 英語のそれぞれ5語を選定し, 表題の下に記入すること。また欧文で文献請求宛名(Present address)を記入されたい。著者の所属は正式名称に従われたい。
- 挿画, 図などは白紙または青色方眼紙に黒で清書し, 直ちに凸版製作可能の状態で送付されたい(学会発

表などのスライド原稿は, 太字を用いることが多いため不適当である)。その挿入位置は原稿に記入のこと。

- 表, 写真などは, すべて別紙に記入もしくは添付し, 挿入箇所を原稿に記入のこと。
- 引用文献は一括して原稿末尾に記載する。原則として引用した順に並べること, 著者名は3名までとし, その後はその他として省略する。

例。

- 1) Faris TD, Dkians AJ, Marchioro TL, et al: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg Gyn Obst 123: 1261-1273, 1966.
  - 2) 三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学 6: 769-782, 昭26.
  - 3) Sissons HA: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone edited by Bourne. GH, New York, Academic Press Inc 1956, p. 72.
  - 4) 所 安夫: 脳腫瘍。東京, 医学書院, 昭34.
  - 5) Wolf S, Wolf HG: Human Gastric Function, London, Oxford University Press, 1943.
- 掲載料は1頁欧文10,000円, 和文9,000円, 図表, 写真, フォト紙の使用コロタイプ, カラー図版などは著者の実費負担をする。
  - 別刷希望の場合は, 投稿と同時に希望部数を申し込まれたい。別刷は1頁20円を申しうける。
  - 原稿, 図表は必ずコピーを一部添付し送付されたい。
  - 原稿は完全なものとして御送付願いたい。著者校正の際における加筆訂正は認めない。
  - 原稿は書留郵便で下記編集室宛に送付されたい。原稿が当編集室へ到着した日付を受付日とする。
  - なお原則として原稿は返却しない。

〒606 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部外科整形外科教室内

日本外科宝函編集室宛

TEL (075) 751-3659

平成9年2月20日印刷

平成9年3月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町54

今村正之

京都市上京区下立売通小川東入

印刷者

中西隆太郎

京都市上京区下立売通小川東入

印刷所

中西印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 今村正之

(振替口座 京都 4-3691)

本誌に掲載された論文の無断転載を禁じます。

## 日本外科宝函購読・投稿規定（平. 3. 11. 改正）

本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月および11月の各月1日に発行する。状況により臨時増刊を発行する。

- 予約購読料は昭和56年度より年額6,000円（送料を含む）とし、分売は1冊1,500円とする。予約購読希望者は1年間購読料を添え日本外科宝函編集室に申し込まれたい。退会の申し出がない限り、そのまま、自動継続となる。
- 掲載論文の著者および共著者は本誌予約購読者でなければならない。
- 投稿原稿は編集者において必要と認める場合、加筆・訂正することがある。
- 和文原稿は400字詰原稿用紙に横書きとし、新かなづかいを用いること。なお、ワードプロセッサを使用の場合は、1行20字×20ℓ=400字をもって1枚とし、一行おきにプリントすること。
- 欧文原稿は、タイプライターあるいは、欧文専用のワードプロセッサで作成する。
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし、和文原稿には欧文表題および欧文抄録、欧文原稿には和文表題および和文抄録を添付されたい。  
原著論文、綜説、臨床、400字詰40枚以内（図表共）  
症例報告、研究速報、400字詰15枚以内（図表共）
- 原稿の用語中、欧文固有名詞の頭文字は大文字、数字は原則としてアラビア数字を使用し、日本語化した外国語は片かなで書くこと、欧文中の人名にはアンダーラインを引くこと（文献を除く）。
- 数量の単位は下記の例による。  
例：m, cm, mm, ml, kg, g, °C, μ, %, pH など。
- Key words 日本語、英語のそれぞれ5語を選定し、表題の下に記入すること。また欧文で文献請求宛名（Present address）を記入されたい。著者の所属は正式名称に従われない。
- 挿画、図などは白紙または青色方眼紙に黒で清書し、直ちに凸版製作可能の状態を送付されたい（学会発

表などのスライド原稿は、太字を用いることが多いため不適当である）。その挿入位置は原稿に記入のこと。

- 表、写真などは、すべて別紙に記入もしくは添付し、挿入箇所は原稿に記入のこと。

- 引用文献は一括して原稿末尾に記載する。原則として引用した順に並べること、著者名は3名までとし、その後はその他として省略する。

例。

- 1) Faris TD, Dkians AJ, Marchioro TL, et al: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg Gyn Obst 123: 1261-1273, 1966.
- 2) 三宅 儀：副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学 6: 769-782, 昭和26.
- 3) Sissons HA: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone edited by Bourne. GH, New York, Academic Press Inc 1956, p. 72.

- 4) 所 安夫：脳腫瘍。東京、医学書院、昭34.

- 5) Wolf S, Wolf HG: Human Gastric Function, London, Oxford University Press, 1943.

- 掲載料は1頁欧文10,000円、和文9,000円、図表、写真、フート紙の使用コロタイプ、カラー図版などは著者の実費負担をする。

- 別刷希望の場合は、投稿と同時に希望部数を申し込まれたい。別刷は1頁20円を申しうける。

- 原稿、図表は必ずコピーを一部添付し送付されたい。

- 原稿は完全なものとして御送付願いたい。著者校正の際における加筆訂正は認めない。

- 原稿は書留郵便で下記編集室宛に送付されたい。原稿が当編集室へ到着した日付を受付日とする。

- なお原則として原稿は返却しない。

〒606 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部外科整形外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

TEL (075) 751-3659

平成 9 年 4 月 20 日 印刷

平成 9 年 5 月 1 日 発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町54

今 村 正 之

京都市上京区下立売通小川東入

中 西 隆 太 郎

京都市上京区下立売通小川東入

中 西 印 刷 株 式 会 社

印 刷 者

印 刷 所

京都大学医学部外科整形外科学教室

発 行 所

日本外科宝函編集室

代表者 今 村 正 之

(振替口座 京都 4-3691)

# 日本外科宝函購読・投稿規定（平. 8. 16. 改正）

- 本誌は毎年1月, 4月, 7月および10月の各月1日に発行する. 状況により臨時増刊を発行する.
- 予約購読料は昭和56年度より年額6,000円（送料を含む）とし, 分売は1冊1,500円とする. 予約購読希望者は1年間購読料を添え日本外科宝函編集室に申し込まれたい. 退会の申し出がない限り, そのまま, 自動継続となる.
- 掲載論文の著者および共著者は本誌予約購読者でなければならぬ.
- 投稿原稿は編集者において必要と認める場合, 加筆・訂正することがある.
- 和文原稿は400字詰原稿用紙に横書きとし, 新かなづかいを用いること. なお, ワードプロセッサ使用の場合は, 1行20字×20ℓ=400字をもって1枚とし, 一行おきにプリントすること.
- 欧文原稿は, タイプライターあるいは, 欧文専用のワードプロセッサで作成する.
- 原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題および欧文抄録, 欧文原稿には和文表題および和文抄録を添付されたい.  
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内（図表共）  
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内（図表共）
- 原稿の用語中, 欧文固有名詞の頭文字は大文字を, 数字は原則としてアラビア数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなで書くこと, 欧文中の人名にはアンダーラインを引くこと（文献を除く）.
- 数量の単位は下記の例による.  
例: m, cm, mm, ml, kg, g, °C, μ, %, pH など.
- Key words 日本語, 英語のそれぞれ5語を選定し, 表題の下に記入すること. また欧文で文献請求宛名（Present address）を記入されたい. 著者の所属は正式名称に従われたい.
- 挿画, 図などは白紙または青色方眼紙に黒で清書し, 直ちに凸版製作可能な状態で送付されたい（学会発

表などのスライド原稿は, 太字を用いることが多いため不適當である）. その挿入位置は原稿に記入のこと.

- 表, 写真などは, すべて別紙に記入もしくは添付し, 挿入箇所は原稿に記入のこと.
- 引用文献は一括して原稿末尾に記載する. 原則として引用した順に並べること, 著者名は3名までとし, その後はその他として省略する.

例.

- 1) Faris TD, Dkians AJ, Marchioro TL, et al: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg Gyn Obst 123: 1261-1273, 1966.
  - 2) 三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学 6: 769-782, 昭和26.
  - 3) Sissons HA: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone edited by Bourne. GH, New York, Academic Press Inc 1956, p. 72.
  - 4) 所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
  - 5) Wolf S, Wolf HG: Human Gastric Function, London, Oxford University Press, 1943.
- 掲載料は1頁欧文10,000円, 和文9,000円, 図表, 写真, フォト紙の使用コロタイプ, カラー図版などは著者の実費負担をする.
  - 別刷希望の場合は, 投稿と同時に希望部数を申し込まれたい. 別刷は1頁20円を申しうける.
  - 原稿, 図表は必ずコピーを一部添付し送付されたい.
  - 原稿は完全なものとして御送付願いたい. 著者校正の際における加筆訂正は認めない.
  - 原稿は書留郵便で下記編集室宛に送付されたい. 原稿が当編集室へ到着した日付を受付日とする.
  - なお原則として原稿は返却しない.

〒606 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部外科整形外科教室内

日本外科宝函編集室宛

TEL (075) 751-3659

平成 9 年 11 月 20 日 印刷  
平成 9 年 12 月 1 日 発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町54

今 村 正 之

印 刷 者

京都市上京区下立売通小川東入

中 西 隆 太 郎

印 刷 所

京都市上京区下立売通小川東入

中 西 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科整形外科科学教室

発 行 所

日本外科宝函編集室

代表者

今 村 正 之

(振替口座 京都 4-3691)

本誌に掲載された論文の無断転載を禁じます.